

AOU ニュース

愛されるゲーム場・親しまれる業界

エーオーユー
AOU ニュース 5月号

発行人 社団法人全日本アミューズメント
施設業者協会連合会
〒101 東京都千代田区神田須田町1-4-1
TSI須田町ビル6F
TEL. 03 (3253) 5671~2
FAX. 03 (3253) 5688

編集人 AOU 広報委員会
発行日 平成9年4月30日

第4回AOUアミューズメントセミナー

「消費税対応の諸問題について」

去る3月24日、東京・千代田区の東京商工会議所7階国際会議場で、(社)全日本アミューズメント施設業者協会連合会(AOU)主催による「第4回AOUアミューズメントセミナー」が開催された。

今回のテーマは、消費税5%に関する諸問題。ロケーションの売上げが低迷している時期での消費税アップはオペレーターにとっては深刻な問題であり、当日は全国各地のオペレーターを中心に96名が受講した。

セミナーは2部構成で行なわれ、第1部では「プレイ料金変更方法について」と題し、各社が消費税の転嫁が可能な方法として展開、あるいは開発を進める機器やシステムを紹介。第2部では消費税の対応に関するパネルディスカッションが行なわれた。

第1部 「プレイ料金変更方法について」

「2ウェイセクター・トークン方式について」
旭精工(株) 営業部企画課
石垣 宏課長



ゲーム機本体に、コイン投入口が1つでなおかつ2金種以上の選別ができる硬貨選別機を装着されているものとし

て、同社の2ウェイセクター「AD-922E」と「AF-952」を紹介。110円など10円単位での料金設定による対応を提案した。トークン制については、受講者に同社のコインセクター「AD-81P」と色分けした材質の違うメダル5種を配付し、選別機によるメダルの差別化を実験方式で説明。これを何らかの形で応用することによって消費税対応に運用することを提案した。

「2ウェイシステムについて」

(株)ユウビス 東京営業所所長
佐々木 耕太郎氏



先にAOUエキスポにも出展した開発中の「つり銭くん(仮称)」を紹介。これは10円玉専用のおつりが出る機械で、ビデオゲーム、プライズゲームなど、ゲーム本体のコインカウンターと連動し、つり銭を払い出すというもの。特長としては、設定されたプレイ料金のうち、10円玉のコイン投入をコインカウンター役目として受け付けたり、

1プレイ90円であれば、10円玉9枚でのプレイが可能となる。開発に当たっては、業界内の認識である1プレイ・1コインというスタイルによって、1プレイ200円が100円、100円が50円と半額になるという大幅な値下げを問題視。200円であれば、160円、170円、100円であれば70円、80円といった細かなプレイ料金の設定を可能にすることによって、消費税アップへの対応は勿論、健全なロケーション運営を図ることができるとしている。

「プリペイドカードシステムについて」

(株)セガ・エンタープライゼス 金守 暉宏部長



同社のプリペイドカードシステムは券売機でカードを購入し(100円から1000円までの100円刻み)、ゲ

ーム機のカードリーダーライナー装置にカードを挿入すると、残度数から1プレイ分の度数が精算され、ゲーム開始時にカードが排出されるといふもの。特長としては、残度数が無くなると券売機で買い増しができる。これは使い捨てであるプリペイドカードのコストを下げるためのものである。また同システムではカードの使用と同時にカードリーダーライナー装置と無線POSとの接続によって、売上げデータなどのプレイ情報が店舗のパソコンに自動収集できる。カードリーダー70セット、無線POSでのデータ管理等を含め1500万~2000万円とのこと。

「後払いカードシステムについて」

(株)ナムコ 出川 敬司部長



今までのオペレーションとの決定的な違いとして、客とのコミュニケーション、来店・退店の際の接客が重要になると話した上で、説明を行った。

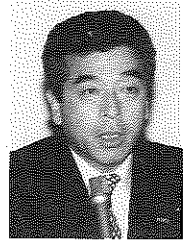
同システムではまず、来店

者に入口でゲームカードを手渡す。お客は各ゲーム機に取り付けられたカードリーダーライターにカードを挿入してプレイし、退店時に出口カウンターへカードを提出し、カードに記載された金額を支払う。カードには常に精算金額が記載されるため、使い過ぎるということもないように、厚木店ではクレジットカードの利用も可能にした。

システムはセガ同様、各ゲーム機のリーダーライターと事務所のパソコンが無線で繋がっており、利用状況がリアルタイムで管理できるようになっている。違いはカウンターに精算用のPOSレジスタがあることで、これも事務所のパソコンと繋がっている。

古いゲームは1プレイ70円、新作は110円などといったゲームごとの料金設定が可能なか、全てのゲームを朝は80円、昼は100円、夜は120円といった設定にし、一斉に切り換えることも

可能ということだ。
「バーコードシステムについて」
(株)タイフ 代表取締役社長 坂 武氏



システム的にはセガ、ナムコと同じだが、技術開発に新しい投資をするのではなく、アプリケーションソフト以外に既存の技術を利用したシステムとして、バーコードを用いた遊技料金回収システムを提案した。

システム構成はカード発行・精算機と各ゲーム機。カード発行・精算機とシステム内の情報を集中管理するホストパソコンを通信ケーブルで繋ぎ、さらに各ゲーム機とホストパソコンも通信ケーブルで繋ぐことによりゲーム機のプレイ情報やカード発行機の情報を集中管理するというものである。ゲーム機は基板以外にカード情報読み取り部、表示部、投入ボタンで構成。もちろんゲーム機ごとにプレイ料金を細かく設定できる。

コストは自社のロケーションでの使用であれば50台のケ

第2部「消費税対応の諸問題」

1スで2000〜3000万円導入できるということである。

パネルディスカッションでは次のような意見交換が行なわれた。

今、どういう方法でやるかというのは別として、仮に料金を外税でやるというのはあれば、ナムコさんがやっている後払いしかないですね。いづれ転嫁しなければならぬということですが、皆さん考えているんですが、ネットが2つほどありまして1つは競争の問題、もう1つは売上げが下がるんじゃないかという考え方なんです。

私は基本的には1000円でやっている人は1100円、50円だったなら60円、すべて今のバランスを保ちながら10円ずつ1回上げてみる、とありあえずみんなが1回料金を上げることによって利益率が改善できたという実感を持つことが重要だと思います。

料金が上がっていくのは、自然にそういう状態がこないと起こらないと私は思います。まだ、前回の自動販売

機業界のような危機感が生まれてないんですね。そう私は感じます。

メーカー側のほうで例えば2ウェイのシステムを搭載できるようにして頂くとか、初めから付いていなくても、後付けできる空間を機械の中に空けておいてもらうとか、いつでも対応できる準備を、製造の段階でしておいて頂きたいということがあるかと思えます。

私は基本的には料金の設定は基板の中で自由にできるのであれば、新しい機械は1100円でやって、つまらない機械は1100円である必要はないと思うんです。料金というのはもつと自由であつていいと思うんですね。いいものは高くていい。

いろいろな料金設定がで



きる仕様にしておいたほうが機械が売れるんだぞ、ということも判らせればいいんですよ。我々自身もゲームは1000円だと思つてはいけません。1000円でやっている方は多いですから非常に難しいんですけど、そのことを頭から薄めていくことができないと、転嫁の議論は不可能だと思います。

コイン2枚入れれるから売上げが下がるとは思っていないんです。機構上の問題で1100円の時に釣り銭機構がないと大変だということが始まってしまうと思うんです。1300円ということに1500円で20円お釣りを出すのか、2000円で70円のお釣りを出すのかという部分、機械から釣り銭が出てくればいいんですが、ここが問題なんです。

自販機が1000円から1100円にできたのはまさにそこです。1000円で売っていた頃から使えるようになっていきましたので1100円にするのは何の抵抗もなかったわけですね。

ゲーム業界はただ、値段を上げれば良いという話ばかりですが、実際にはそれ以外にやることあるん



私がこの業界でもう1つ問題だと思つていたのが、3%の時に簡易課税でやってきたところが非常に多いということなんです。4月を過ぎたから、2億円になると簡易課税の対象になるのは36%に減ります。このパーセンテージが減つて、50%しか控除されない、おまけに今のゲームの業界を見てもますますビデオゲームが主流ではない、そういうことを考えると本当に簡易課税であるのか、あるいは普通に税金を払ったほうが良くなるという状態が生まれるかもしれないですね。その後で本当の問題が出てきて真剣になつてくると思っています。

じゃないかと。時間の延長とか法律の改正とか、そういうことで売上げが上がる方法はたくさんあると思うんです。

平成8年中における風俗営業等の現状と風俗関係事犯の取締り状況

警察庁生活安全局生活環境課

第1 風俗営業等及び風俗関係事犯の特徴的傾向

風俗営業等の特徴的傾向

ゲームセンター等営業は減少傾向にあるものの、专业化・大型化

ゲームセンター等営業(8号営業)全体では昭和60年以

減少を続け、平成5年に一時増加に転じたものの、平成6年以降は再び減少傾向にある。

営業形態をみると、専業店及び遊技機設置台数が1000台を超える営業所が増加する

など、ゲームセンターの専業(ゲームセンター等)の営業

また、近年急増加傾向にあったカジノパーは、平成4年以降では初めて減少に転じた。

第2 風俗営業等の状況

平成8年末現在の8号営業(ゲームセンター等)の営業

所数は1万8125軒で、前年末に比べ7.68軒(4.06%)減少している。

専業、兼業別でみると、専業店が7878軒で、前年末に比べ9軒(0.11%)増加し、昭和60年からの推移をみても平成2年以降増加傾向

の、前年末に比べ777軒(7.05%)減少し、昭和60

年からの推移をみると、ほぼ半減している状況である。

遊技機の備付台数は、昭和60年以降連続して増加し、平成8年末現在では49万8624台で、前年末に比べ1万2685台(2.61%)増加し、1店舗当たりの備付台数も昭和60年の約1.9倍相当の27.5台となり、ゲームセンターの専業店化と大型化の傾向が進んでいる。

第3 風俗関係事犯の取締り状況

遊技機使用賭博事犯の状況

平成8年中の遊技機使用賭博事犯の検挙は261件、1847人で、前年に比べ件数で29件(10.0%)、人員では967人(34.4%)減少した。

賭博事犯で検挙された営業所は163軒で、そのうち8号営業の許可を受けていた営業所が77軒と約半数

また、検挙に伴い押収した遊技機は1357台、押収賭金は約2億8000万円となっている。

近くを占めた。

ゲームセンター等営業の営業所数の推移

区分	昭60年	平4年	平5年	平6年	平7年	平8年	前年対比	
							増減数	率(%)
8号(ゲームセンター) (指数)	26,217 (100)	19,540 (75)	19,766 (75)	19,406 (74)	18,893 (72)	18,125 (69)	▲768	▲4.06
専業店 (指数)	7,101 (100)	6,609 (93)	7,385 (104)	7,704 (108)	7,869 (111)	7,878 (111)	9	0.11
兼業店 (指数)	19,116 (100)	12,931 (68)	12,381 (65)	11,702 (61)	11,024 (58)	10,247 (54)	▲777	▲7.05

ゲームセンターの遊技機設置台数の推移

区分	昭60年	平4年	平5年	平6年	平7年	平8年	前年対比	
							増減数	率(%)
総数 (指数)	380,625 (100)	401,693 (106)	451,977 (119)	471,173 (124)	485,939 (128)	498,624 (131)	12,685	2.61
1営業当たりの備付台数	14.5	20.6	22.9	24.3	25.7	27.5	1.8	7.0

ゲームセンター等の遊技機設置台数別営業所数の推移

区分	昭60年	平4年	平5年	平6年	平7年	平8年	前年対比	
							増減数	率(%)
総数	26,217	19,540	19,766	19,406	18,893	18,125	▲768	▲4.06
10台以下 (指数)	17,236 (100)	11,377 (66)	10,788 (63)	10,183 (59)	9,452 (55)	8,707 (51)	▲745	▲7.88
11台~50台 (指数)	7,414 (100)	5,811 (78)	6,190 (83)	6,198 (84)	6,233 (84)	5,951 (80)	▲282	▲4.52
51台~100台 (指数)	1,377 (100)	1,972 (143)	2,256 (164)	2,417 (176)	2,494 (181)	2,578 (187)	84	3.37
101台以上 (指数)	190 (100)	380 (200)	532 (280)	608 (320)	714 (376)	889 (468)	175	24.51

平成8年中の遊技機使用賭博事犯の検挙は261件、1847人で、前年に比べ件数で29件(10.0%)、人員では967人(34.4%)減少した。

遊技機使用賭博事犯の検挙状況の推移

区分	平4年	平5年	平6年	平7年	平8年	前年対比		
						増減率	率(%)	
検挙	件数	396	274	251	290	261	▲29	▲10.0
	人員	2,461	1,919	1,991	2,814	1,847	▲967	▲34.4
	営業所 (うち許可営業所)	332 (66)	274 (76)	241 (75)	231 (113)	163 (77)	▲68 (▲36)	▲29.4 (▲31.9)
押収台数	3,157	2,503	2,198	1,892	1,357	▲535	▲28.3	
押収賭金(万円)	22,000	16,000	23,000	39,000	28,000	▲11,000	▲28.2	

第26回理事会

第8回通常総会への提出議案につき審議

(3/17)

3月17日、第26回理事会を開催した(東京YMCAホテル、午後1時～3時30分、出席理事15名、委任状出席6名)。
◎平成9年度事業計画案について

櫻井専務理事より本案は運営委員会において討議を重ね

た結果のものであり、定款との適合性更には世の中のモノサシに照らし合わせて検討を加えてほしいとの意向が示された後、事業項目毎に説明がなされた。
引き続き事業項目毎に討議し、以下の通りの結論をもって第8回通常総会への提出議案とすることにした。

〈全国大会〉
会員相互の交流の場として

位置づけ、補助金なしで開催する意見も出されたが、模範優良店表彰も行なっていることでもあり、全国協会長会議や専門委員会報告等の開催を計画し、従来通りの予算を計上することにした。
〈障害者ふれあいフェスティバル〉
広報活動の一環として開催するが、更に適切な事業の選択について課題として検討す

「時間になったらカエル?!」健全営業啓蒙ポスターを配付

青少年の立ち入り制限時間の遵守の徹底を図るため、例年通り健全営業啓蒙ポスターがそのデザインお

よび標語を一新し、新たに作成された。
既に4月、会員宛配付されているので、空白となっ

ている16歳未満の青少年の退去時間を埋め、各店舗にてご掲示お願いします。



ることにした。
〈「ゲームの日」の実行〉
制定後2年を経過したが、3年間は実施して評価する必要がある。

〈店舗管理者研修会〉
8号営業中心の研修会であり、3年間の実施の結果を評価して、改善を加えることにした。

〈AOU会員実態調査〉
継続して実施することとし、守秘義務の程度を十分検討した上での調査方法を探ることが強調された。
〈年間活動予定表〉
地区協議会長会議を通常総会終了後の早い時期に開催する。

◎平成9年度収支予算案について
〈事務局より予算案について〉
の説明と、平成8年度の決算について、

1300万円の赤字予算をカバーする収入が見込める状況が報告された。平成9年度予算は緊縮予算を余儀なくさせられるが、経費を切り詰めるながらも事業活動の縮小はさけることとし、繰越金とのバランスを考慮に入れて、一般会計、特別会計合わせて845万円の支出超過の予算案を決めることにした。

3 その他の報告事項等
へ「公益法人の指導監督基準」

第8回 通常総会

第8回通常総会を左記のとおり開催いたしますので、ご出席下さるようご通知申し上げます。

●日時・平成9年5月14日(水) 午後3時

●会場・赤坂プリンスホテル 別館1階「グリーンホール」

東京都千代田区紀尾井町1-2

TEL03・3234・1111

〔総会〕 (PM3:00～PM5:00)

◎議事

第1号議案・平成8年度事業報告について

第2号議案・平成8年度収支決算報告について

第3号議案・平成9年度事業計画(案)について

第4号議案・平成9年度収支予算(案)について

〔懇親会〕 (PM5:00～PM6:30)

懇親会は赤坂プリンスホテル旧館2F「サファイアホール」で開催します。
会費 1人・5000円

等に関する閣議決定内容について、
資料に基づき概略の説明があり、3年以内に理事定数に同一の業界の関係者が占める割合を2分の1以下とする項目と経過措置として外部の者を監事として公正さを担保する項目が留意点として挙げられた。

〔総務庁がとりまとめた「規制緩和についての要望」について〕
また、営業時間の延長について地域性の問題や延長時間の程度等についても意見が出されたが、今後の運営委員会の検討を待つことにした。

また、営業時間の延長について地域性の問題や延長時間の程度等についても意見が出されたが、今後の運営委員会の検討を待つことにした。



青森
理事会を開催
定款第5条の変更点などについて審議
3月12日

青森県アミューズメント施設業者協会（上岡晴幸会長）は3月12日、理事会を開催した（八戸プラザホテル、午後5時～7時、14名出席）。

- ◎活動報告
- ◎定款第5条の一部変更について
- ◎協会申込書の一部変更について

◎会員の増強活動について
以上の項目について話し合われ、承認された。

大阪
第72回理事会を開催
定時総会議案承認などを行なう
3月12日

大阪府アミューズメント施設業者協会（川楠俊太郎会長）は3月12日、第72回理事会を開催（ユウビス本社ビル4階会議室、午後2時～4時、

出席理事11名、代理3名、委任8名）。

◎景品問題、経過報告

会長及び事務局が2月28日に大阪府警察本部を訪問。店舗巡回結果を報告した後、警察側より大要以下の説明を受けた。

- ①素早い対応に敬意を表する。
- ②全風俗営業業者を対象とした強力な指導を近々実施する予定である。特に8号営業業者を対象としているわけではないが、新年度より実施するのではないかと。
- ③問題点の情報を積極的に寄せられたい。
- ④次回理事会への出席を要請。

◎役員立候補者の報告と、改選選挙の打合せについて
3月12日現在の時点では新立候補者の届け出は無いが、もし改選選挙実施となれば3月末日に行なうこととした（立候補者が15日の締め切りまでに現われなかった為、現行役員が引き続き各所轄を担当することとなった）。

◎第13回定時総会議案承認と打合せについて
第1号議案・一部字句訂正後、原案通り承認。

第3号議案・事業計画（案）以下の修正を加えて定時総会

に提出することにした。

a. 各種研修会については、風俗営業法のセミナーを開催すると明示する。

b. ゲームの日イベントについては、「障害者招待催し」を開催することも視野に入れたものにする。

- c. 7項は全文削除することとする。
- 第5・6号議案は、改選選挙を実施しない場合、原案通り定時総会へ提出することに。収支決算及び収支予算は次回開催予定の理事会で審議することにする。

◎その他
最近、店舗内での売上金盗難及び集金途上での強奪事犯が報告されており、会員へ注意を呼びかけることにした。

◎次回理事会日程について
開催は4月16日とし、収支決算及び収支予算案を審議する。

静岡
役員会、例会を開催
各部署報告などを行なう
3月13日

静岡県アミューズメント協会（加茂善康会長）は3月13日、役員会、例会を開催した

（焼津グランドホテル、役員会：午後3時30分～4時、例会：午後4時～5時40分。会員16社、賛助会員9社出席）。

◎決定事項報告

役員会での決定事項の報告。慶弔規定の改正、例会日年間計画の変更、蒲郡サンアミューズメント（株）の入会承認。

- ◎各委員会報告
- ◎AOU報告
- ◎各社近況
- ◎メーカー（賛助会員）商品紹介

例会の終了後、懇親会が開かれた。

山口
第12回通常総会を開催
前年度報告等を行なう
3月25日

山口県アミューズメント施設業者協会（秋田雅重会長）は3月25日、第12回通常総会を開催した（防長青年館、午後1時～3時、出席5名、委任8名、来賓2名）。

◎平成8年度（第12期）事業概況報告

◎平成8年度（第12期）決算報告

◎平成8年度（第12期）監査報告

◎平成9年度（第13期）事業計画案

◎平成9年度（第13期）収支予算案

長野
理事会並びに例会を開催
井出氏が会長代行に就任
3月15日

長野県アミューズメント施設業者協会は3月15日、理事会並びに例会を開催した（レストラン秋山、正午～午後3時、8名）。

- ◎会長代行について
- ◎会長代行について

柿崎庸三会長が療養中の為、井出邦明氏（㈱レジャーランド）が代行として業務にあたる旨、承認された。

◎理事を開催
各会合などについて審議
3月14日

三重県アミューズメント施設業者協会（松本静雄会長）は3月14日、理事会を開催した（レストラン・トロピカーナ、正午～、出席者12名）。

◎秋の全国大会について
10月23・24日、石川県加賀市、山城温泉・ホテル百万石にて開催を予定。同地区協議会の開催でもあり、多数の参加を願っている。尚、これにあたっては参加費の補助等も検討する。

◎景品問題について
規則を遵守した営業を要請する。

◎平成8年度事業活動報告

◎責任者講習会日程について
4月25日午前10時より、津市ベルセ島崎にて開催する。

◎「いじめ」ポスターについて

500枚増刷し、県警及び青少年育成国民会議など関係箇所に配布、掲示する。

- ◎役員改選について
4月25日開催の理事会にて協議する。
- ◎総会について
4月25日、午後1時30分より津市ベルセ島崎にて開催する。
- ◎人事異動及び会員退会について
セガ社の上田晴一氏が転勤。後任は佐伯健氏。また、㈱ベスト商會が退会した。
- ◎その他
(社)三重県青少年育成県民会議へ、団体会員として入会する。

◎平成8年度通常総会を開催
4月16日

福島県アミューズメント施設業者協会（三浦伸介会長）は4月16日、通常総会を開催した（磐梯グランドホテル、午前11時～午後1時30分、出席会員7社8名、委任状4社）。

◎平成8年度事業活動報告

◎平成8年度事業活動報告

◎平成8年度事業活動報告

◎平成8年度収支報告
 ◎平成9年度事業活動計画
 ◎平成9年度収支予算
 以上、異議なく承認された。
 ◎県警生活安全課懇談会の実施方法について
 ◎東北地区協議会について
 同協議会への参加呼びかけが行なわれた。
 ◎協会会員の増強について
 会員増強に努めることを話し合った。

宮城
総会、並びに研修会、懇親会を開催
 4月14日

宮城県アミューズメント施設業者協会(羽生勲会長)は4月14日、総会を開催した(パレス宮城野、午後2時、18社20名参加)。
 ◎平成8年度事業報告
 ◎平成8年度決算報告
 ◎平成9年度事業計画案
 ◎平成9年度予算案(一部修正)
 ◎青少年育成県民会議への参加
 ◎暴力追放プレート作成について
 ◎新規会員の承認(社名・オリエンタルファ)
 以上が滞りなく承認された。
 理事会終了後、午後4時より研修会を開催。研修会では、宮城県警察本部生活安全企画課参事官・高橋健夫氏、宮城県警察本部生活安全少年課長・村山哲氏、宮城県防犯連合会専務理事・伊藤昭次氏の講演が行なわれた。

東京
理事会、懇親会を開催
 3月19日
 4月17・18日

東京都アミューズメント施設業者協会(真鍋勝紀会長)は3月19日、理事会を開催した(新宿「蝦夷御殿」本館、午後5時~5時50分、出席理事10名、代理2名、監事1名)。
 ◎AOUエキスポの開催結果について
 ◎第2回「ゲームの日」実施アンケート開催結果について
 ◎新入会員承認について
 入会申込のあった次の5社について全員の賛成により承認。これにより、会員数が103社になった。
 パワーリンク(株) 西川富士男代表
 株ニッコウ電子 関口康利代表
 株トビック 橋野雅彦代表
 株コアランド 杉田安慶代表
 アクシス商事(株) 市瀬龍雄代表



東京部協会、情報交換懇親会の模様(4月17日)

今後のスケジュールについて

◎今後のスケジュールについて
 年間活動予定表に基づき、次のスケジュールを決めた。
 ・情報交換会 4月17日・18日
 ・親睦ゴルフ会 6月5日
 ・理事会(9期5回目) 7月10日
 ◎報告事項
 警察庁生活安全局生活環境課の田中靖之係長が池袋警察署へ転任され、後任に一戸達係長が就任した。
 また、4月17・18日の1泊2日の日程で、情報交換懇親会を開催した(山梨県石和温泉・ホテル「かげつ」、情報交換会・午後3時~午後4時30分、懇親会6時、出席44名)。
 会議では、4月1日から導入されている消費税5%を議題として採り上げ、対処方法等について意見交換を行なった。

時代を変える!ロケを変える!エイブル自慢のオリジナルマシン

くるりんチャンス 4人用のNEWプライズマシン登場!
 《エイブルオリジナル》
 抜群の収益率、1度に80個の景品使用可能!

特長
 1.回転する4段のターンテーブルに乗った景品から欲しいものを決めます。
 2.“上がる”ボタンで狙った景品の高さにスクリー棒を合わせます。
 3.前進ボタンでスクリー棒が皿に接近し、皿と棒がうまくかみ合うと景品が払い出されます。

【仕様】
 ●特許開平 7-303756
 ●実用新案登録 第3033916号
 ●外形寸法 1,450(W)×1,450(D)×1,980(H)mm
 ●製造販売元 株式会社エイブルコーポレーション

サークルシール自動販売機 シール丸くん (シール丸くん2のおとうと)
 ついにでた!丸型プリントシール販売機「シール丸くん」。話題を集めることまちがいなし。当社自信の新商品です。
改良 シールプリント中にルーレットゲームができます。当たると丸いペンダントが払い出されます。

【仕様】
 ●カード 12面付23mm丸シール
 ●印刷方式 280dpi昇華熱転写方式
 ●印刷時間 2分
 ●カード収容数 100枚
 ●重量 約80kg
 ●外形寸法 700(W)×1,730(H)×660(D)mm
 シンコーデバイス㈱ / ㈱エイブルコーポレーション